

## ■ 支部 だ よ り ■

### 北海道・東北支部のうごき

平成15年度北海道・東北支部酸性雨調査研究専門部会担当者会議が平成16年2月26日(木)～27日(金)に、青森市の「ラ・プラス青い森」において開催された。

会議には13機関、28名が出席し、初日は全国環境研協議会酸性雨調査研究専門部会の活動報告、北海道・東北支部ガス状酸性化成分等の濃度分布調査(予備調査)の結果についておよび濃度分布調査の改善点について等を議題として熱心に協議が行われた。

会議に先立ち酸性雨調査研究専門部会長である福島県環境センターの國井所長と会議の開催県である青森県環境保健センターの福寿所長がそれぞれあいさつし、部会長である福島県の國井所長が議長に選出され、以下の議事が進められた。

#### 1 全国環境研協議会酸性雨調査研究部会の活動報告

全国環境研協議会酸性雨調査研究部会の支部委員である福島県環境センターの吉田主査から、全国環境研協議会酸性雨調査研究部会活動報告について説明があった。

#### 2 北海道・東北におけるガス状酸性化成分等の濃度分布予備調査結果について

宮城県保健環境センターの北村上席専門研究員から、支部が平成14年10月から15年3月までに実施した予備調査結果について説明があり、意見交換が行われた。

#### 3 平成15年度ガス状酸性化成分等濃度分布調査に係る精度管理結果(中間報告)について

福島県環境センターの吉田主査から、平成15年10月に支部の全14機関に試料を配布して実施した精度管理の結果について説明があった。

#### 4 平成15年度北海道・東北におけるガス状酸性化成分等の濃度分布調査の進捗状況について

平成15年4月から12月までの調査結果について情報交換するとともに、新潟県保健環境科学研究所の武主任研究員から、新潟県の状況について報告があった。

#### 5 北海道・東北におけるガス状酸性化成分等の濃度分布予備調査の改善点について

試料の抽出方法や試料ブランク及び検出下限値・定量下限値等について討議を行った。

#### 6 情報交換について

仙台市衛生研究所からガス状物質の基本的分析法について、また地環研における酸性雨調査の業務上の位置づけについて、そして福島県環境センターからウェットオンリー法とろ過式法について提案があり、討議を行った。

2日目は青森県環境保健センターむつ環境管理事務所長の早狩進氏が「酸性雨と統計解析について」と題して講演を行ったほか、新潟県保健環境科学研究所の武主任研究員から北海道・東北7県における広域連携事業「酸性雨の調査研究」のとりまとめ状況について説明があった。

また、平成16年度もガス状酸性化成分等濃度分布調査に係る精度管理を実施することとなった。

その他として、共同研究の取りまとめについては、平成15年度分は岩手県が、平成16年度分は福島県が、平成17年度分は北海道が、全体の取りまとめは山形県が担当することとなった。

\*

#### 北海道・東北支部における酸性雨合同調査の経緯

- ・昭和62年度～平成6年度  
梅雨期と降雪期における合同調査
- ・平成7年度～11年度  
積雪成分合同調査
- ・平成15年度～17年度  
ガス状酸性化成分等濃度分布合同調査

\* \* \*

## 東海・近畿・北陸支部のうごき

平成15年度、東海・近畿・北陸支部で開催した部会のうち支部研究会および廃棄物専門部会の概要を報告する。

### 1 支部研究会

- 期 日：平成16年2月5日(木)～6日(金)
- 会 場：「和歌山県民文化会館」(担当：和歌山県環境衛生研究センター)

#### ●概 要

＜大気汚染に関する課題＞

- ①京都市内における杉の生育に関する土壌調査
- ②名古屋市内における最近7年間の浮遊粒子状物質の濃度推移について
- ③和歌山県における大気中の金属成分の状況
- ④大気浮遊粉じん中 PCDD/Fs の粒径分布
- ⑤大気中の亜硫酸ガス時間濃度の平易な測定法の検討
- ⑥ PM2.5の長期モニタリング  
—熱光学炭素分析計による Elemental Carbon 測定—
- ⑦和歌山県における酸性雨状況  
＜水質汚濁に関する課題＞
- ①富山湾海域における COD と AGP (藻類生産潜在能力) について
- ②奈良県内の河川のイオン成分の特性
- ③大和川水系藤井地点の水質測定結果解析
- ④福井県内の地下水汚染の状況と地域特性について
- ⑤透過性浄化壁工法による硝酸性窒素汚染地下水の浄化技術
- ⑥大阪湾から太平洋に至る海域における水質および底質中のダイオキシン類について
- ⑦湖沼におけるダイオキシン類の流入・蓄積について
- ⑧宮津湾の COD, 全窒素および全燐等に係る水質の状況について
- ⑨底生動物相を用いた河川の水質評価  
＜土壌汚染・廃棄物に関する課題＞
- ① PCB 汚染物処理の現状と今後の課題

②不法投棄現場周辺地下水中のホウ素濃度について

③硫酸ピッチ大量放置に係る神戸市の対応  
支部内各機関から45名の出席を得て、上記の内容で開催された。

### 2 支部廃棄物専門部会

- 期 日：平成15年12月4日(木)～5日(金)
- 会 場：大阪市環境科学研究所

#### ●概 要

＜研究発表＞

- ①高温メタン発酵による食品廃棄物のバイオガス化
- ②大阪市内における事業系食品廃棄物の実態調査と再資源化の動向

＜特別報告＞

不法投棄廃棄物に含まれる化学物質の包括的分析法開発への取り組み

—(独)国立環境研究所との共同研究を踏まえて—

＜意見交換＞

- 硫酸ピッチの分析法について
- 各機関が取り組む廃棄物に関する調査・研究課題について他

＜実地調査＞

○舞州スラッジセンター (下水余剰汚泥溶融炉施設)

○北港処分場 (海面埋め立て廃棄物処分場)

支部内各機関から32名の出席を得て、上記の内容で開催された。

なお、本部会の立ち上げは平成14年度であり、今回が2回目の開催となる。

(三重県科学技術振興センター保健環境研究部)

\* \* \*